

東京フィルハーモニー交響楽団 2022年 演奏会のご案内



SEASON 2022
TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

English Inside ▶

オフィシャル
サプライヤー

SONY

Rakuten

マルハニ

LOTTE

ゆうちょ銀行

東京フィルハーモニー交響楽団 2022シーズン 定期演奏会 ラインナップ

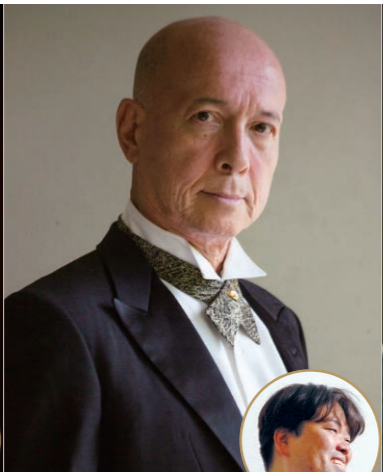
2022年の東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会は、ベテランから新星まで個性豊かな指揮者陣とバラエティに富んだ曲目が魅力だ。定期会員はシーズンを通して同じ席で鑑賞できるのが何よりの特徴だが、このラインナップを通して聴けば、まさにそこは「かけがえのないあなたの指定席」となるだろう。(文・室田尚子)



指揮：**チョン・ミョンフン**
名誉音楽監督
アルト：中島郁子
女声合唱：新国立劇場合唱団
児童合唱：東京少年少女合唱隊

シーズンオープニング

マーラー
交響曲第3番
ニ短調
※休憩はございません。



指揮：**井上道義**
ピアノ：大井浩明*

エルガー 序曲『南国にて』
クセナキス ピアノ協奏曲第3番『ケクロプス』(1986)*
〈クセナキス生誕100年〉日本初演
シヨスタコーヴィチ
交響曲第1番
ヘ短調



指揮：**ミハイル・プレトニョフ**
特別客演指揮者

スメタナ
連作交響詩『わが祖国』
(全曲)



指揮：**チョン・ミョンフン**
名誉音楽監督

フォーレ
組曲『ペレアスとメリザンド』
ラヴェル
『ダフニスとクロエ』第2組曲
ドビュッシー
交響詩『海』
(管弦楽のための3つの交響的素描)
ラヴェル
管弦楽のための舞踏詩『ラ・ヴァルス』



指揮：**ミハイル・プレトニョフ**
特別客演指揮者

シCHEDリン
カルメン組曲
〈シCHEDリン生誕90年〉
チャイコフスキー
『白鳥の湖』より
(プレトニョフによる特別編集)



指揮：**出口大地**
2021年ハチャトゥリアン国際コンクール第1位
クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位入賞
ヴァイオリン：木嶋真優*

ハチャトゥリアン
バレエ音楽『ガイヌ』より
ハチャトゥリアン
ヴァイオリン協奏曲 二短調*
ハチャトゥリアン
交響曲第2番『鐘』 ホ短調



指揮：**アンドレア・バッティストーニ**
首席指揮者

リスト(バッティストーニ編)
『巡礼の年』第2年『イタリア』より第7曲
ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲
マーラー
交響曲第5番
嬰ハ短調



指揮：**チョン・ミョンフン**
名誉音楽監督
※出演者調整中

オペラ演奏会形式

ヴェルディ
歌劇『**ファルスタッフ**』

オーチャード定期演奏会 開演15:00/開場14:15 Bunkamura オーチャードホール		オーチャード定期演奏会 開演15:00/開場14:15 Bunkamura オーチャードホール		オーチャード定期演奏会 開演15:00/開場14:15 Bunkamura オーチャードホール		オーチャード定期演奏会 開演15:00/開場14:15 Bunkamura オーチャードホール	
第963回 1.23 (日)	第965回 2.27 (日)	第967回 3.13 (日)	第969回 5.22 (日)	第971回 6.12 (日)	第972回 7.10 (日)	第975回 9.19 (月・祝)	第977回 10.23 (日)
東京オペラシティ定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 東京オペラシティコンサートホール		東京オペラシティ定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 東京オペラシティコンサートホール		東京オペラシティ定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 東京オペラシティコンサートホール		東京オペラシティ定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 東京オペラシティコンサートホール	
第143回 1.25 (火)	第144回 2.24 (木)	第145回 3.11 (金)	第146回 5.20 (金)	第147回 6.9 (木)	第148回 7.7 (木)	第149回 9.15 (木)	第150回 10.21 (金)
サントリー定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 サントリーホール		サントリー定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 サントリーホール		サントリー定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 サントリーホール		サントリー定期シリーズ 開演19:00/開場18:15 サントリーホール	
第962回 1.21 (金)	第964回 2.25 (金)	第966回 3.10 (木)	第968回 5.18 (水)	第970回 6.8 (水)	第973回 7.12 (火)	第974回 9.16 (金)	第976回 10.20 (木)
1月 シーズン開幕公演は、名誉音楽監督の マエストロ チョン・ミョンフン が登場。大曲 マーラーの交響曲第3番 で開幕を祝う。この「第3番」、当初は2020年10月定期演奏会にプログラミングされていたが、コロナ禍によりマエストロの来日かなわず演目変更となった経緯がある。1年2か月越しの実現とあって、マエストロの楽曲に力強い信念が伝わってくるようだ。近年、マエストロは東京フィルとマーラー第6番(2015年)、第5番(2016年)、第2番『復活』(2017年)、第9番(2019年)と時をおかず取り組み、そのたびごとに進化、そして深化した音楽で新たな感動を聴かせてきた。ここ数年の両者の関係の深まりは特筆すべきものがあり、今回の演目にもいやがうえにも期待が高まる。第4楽章から登場するアルト独唱にはオペラだけでなくコンサートや宗教曲のジャンルでも高い評価を受けている旬のメゾ・ソプラノ 中島郁子 を迎え、女声合唱には日本最高峰の 新国立劇場合唱団 、そして児童合唱には 東京少年少女合唱隊 を配した。新しいシーズンの船出にふさわしい演奏会となるにちがいない。	2月 本年は ヤニス・クセナキス の生誕100年。2月はそれを祝い 井上道義 が、1986年に書かれた『 ケクロプス 』を日本初演する。これはクセナキスの3番目のピアノ協奏曲にあたり、ピアノ・パートは6声部になっているという超難曲。ピアノ・ソロは、仏TINPANIレーベルの「クセナキス管弦楽全集」に参加、『シナファイ』と『エリフソン』2曲のピアノ協奏曲を録音している現代音楽のスペシャリスト 大井浩明 というこの上ない布陣だ。そして、井上が得意とする シヨスタコーヴィチの交響曲第1番 では、世代交代の進む東京フィルによる若々しい音楽表現に期待がかかる。	3月 は、特別客演指揮者 ミハイル・プレトニョフ が スメタナの『わが祖国』 全曲演奏を披露。もともとは2020年3月に予定されていたが、コロナ禍により同年8月に延期、さらに2021年3月に再度プログラムされたがこれもマエストロの来日が叶わず中止となった企画。満を持しての開催となる“音の魔術師”プレトニョフがどんな景色をみせてくれるのか、楽しみだ。	5月 には再び マエストロ チョン・ミョンフン が登場。若き日よりフランス国立管弦楽団(東京2020オリンピック閉会式への登壇が記憶に新しい)に客演を重ね、パリ・オペラ座バスター・ユ音楽監督(1989-1994)、フランス国立放送フィル音楽監督(現在は名誉音楽監督)を歴任、また作曲家メシアンとも交流のあったマエストロ チョンは、フランス音楽のスペシャリストだ。そのマエストロによる 待望のフレンチ・プログラム は、 フォーレの組曲『ペレアスとメリザンド』 、 ラヴェル『ダフニスとクロエ』第2組曲 、 ドビュッシーの交響詩『海』 、そして最後に ラヴェル『ラ・ヴァルス』 という王道のラインナップ。オペラ指揮者としても高い評価を誇るマエストロの色彩豊かな響きの世界に耽溺したい。	6月 は、 プレトニョフ が2020年に企画して叶わなかったプログラムをもう1作。生誕90年にあたる シCHEDリンの『カルメン組曲』 だ。これはビゼーのオペラ『カルメン』をシCHEDリンの妻である不世出のバレリーナ、マイヤ・プリセツカヤのために編曲した作品。さらに後半には チャイコフスキーのバレエ音楽『白鳥の湖』 をプレトニョフ自身が抜粋構成した特別編集版を予定。バレエ好きの方にもぜひ聴いていただきたい。	7月 に登場する 出口大地 は、2021年6月にハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門優勝、同10月にはクーセヴィツキー国際指揮者コンクールで最高位を獲得した新星だ。ハチャトゥリアン・コンクールの優勝コンサートで第4楽章を演奏したという 交響曲第2番『鐘』 をメインに、 木嶋真優 をソリストに迎えた ヴァイオリン協奏曲 など。若い才能をいち早く体験できるこの機会をお聴き逃しなすきよう。	9月 は、いよいよ 首席指揮者 アンドレア・バッティストーニ がやって来る。 リストの『巡礼の年』第2年『イタリア』 から 『ダンテを読んで』 をバッティストーニ自身によるオーケストラ編曲で聴かせてくれるという、これまで興味深い企画。メインは東京フィルで初めての披露となる マーラーの交響曲第5番 。ロマンティズムあふれるプログラムに期待したい。なお、マエストロ・バッティストーニと東京フィルは、2021年10月、ドイツで最も権威ある録音賞「OPUS KLASSIK賞」の20/21世紀部門を、ドヴォルザークと伊福部昭を収録したアルバムで見事受賞している(レーベルはDenon/MDG)。世界が認めたコンビネーションにあらためてご注目いただきたい。	10月 シーズンを締めくくる10月は、 マエストロ チョン・ミョンフン による ヴェルディの歌劇『ファルスタッフ』 (オペラ演奏会形式)。『ファルスタッフ』はなんと、マエストロにとって初めて取り組む演目だという。巨匠ヴェルディ最後の作品にして現代も上演される唯一の喜劇である『ファルスタッフ』をマエストロがどのように表現してくれるのか。今から胸の高まりを抑えることができない。『ファルスタッフ』は他のヴェルディ作品と比べれば有名なアリアはほとんどないが、マエストロはそれ故の難しさを指摘し、喜劇と言っても侮ってはならない、とても高尚な作品だと話していたという。東京フィルにとっても、2020年2月の定期演奏会で『カルメン』を上演して以来のオペラ演奏会形式の再開となる。オペラ・ファン、オーケストラ・ファンならずとも必聴の公演となることだろう。



東京フィルの 午後のコンサート

ここでしか聞けないマエストロのとおきのお話と
迫力の生演奏をお楽しみいただける大人気シリーズ。
誰もが一度は聴いたことのある古今東西の名曲をお贈りいたします。

2022シーズン

“大人の渋谷” Bunkamuraで愉しむ **渋谷の午後のコンサート** 14:00開演 (13:15開場) Bunkamura オーチャードホール



5月16日(月) 第13回

指揮とお話:
栗田博文

北欧より

グリーグ/『ペール・ギュント』より
シベリウス/組曲『四つの伝説曲』より
第4曲「レンミンカイネンの帰郷」
バーンスタイン/
『キャンディード』序曲
『ウエスト・サイド物語』より
シンフォニック・ダンス



7月27日(水) 第14回

指揮とお話:**三ツ橋敬子**
バンドネオン:**小松亮太***

夏を踊る

ガーデ/ジェラシー*
ピアソラ/アディオス・ノニーノ*
リベルタンゴ*
ピゼー/歌劇『カルメン』第1組曲
ファリャ/バレエ音楽『三角帽子』
第2組曲より「粉屋の踊り」～終曲

ほか



9月2日(金) 第15回

指揮とお話:**小林研一郎**
ヴァイオリン:**荒井里桜***

コパケンの名曲アラカルト

グリンカ/
歌劇『ルスランとリユドミラ』序曲
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲*
ドヴォルザーク/スラブ舞曲第10番
スメタナ/連作交響詩『わが祖国』より
「シャルカ」「モルダウ」



11月24日(木) 第16回

指揮とお話:**大井剛史**
ソプラノ:**森 麻季***

クリスタル・クラシック

ドヴォルザーク/序曲『謝肉祭』
ヘンデル/
歌劇『セルセ』より「オンブラ・マイ・フ」*
岡野貞一/ふるさと*
山田耕柝/赤とんぼ*
ドヴォルザーク/交響曲第8番

ほか

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美” **平日の午後のコンサート** 14:00開演 (13:15開場) 東京オペラシティ コンサートホール



4月28日(木) 第25回

指揮とお話:
尾高忠明

ウィーンの思い出

J.シュトラウスII/喜歌劇『こもり』序曲
J.シュトラウス/ワルツ『天体の音楽』
J.シュトラウスII/
ポルカ『クラブフェンの森で』
ベートーヴェン/交響曲第6番『田園』

ほか



6月23日(木) 第26回

指揮とお話:
チョン・ミン

マエストロの旅

ベルリオーズ/ローマの謝肉祭
ウェーバー/歌劇『魔弾の射手』序曲
ロッシニ/歌劇『ウィリアム・テル』序曲
ストラヴィンスキー/
バレエ組曲『火の鳥』



8月5日(金) 第27回

指揮とお話:**ダン・エツティンガー**
ヴァイオリン:**服部百音***

千夜一夜物語

ワーグナー/
楽劇『ニュルンベルクのマイスター
ジンガー』より第1幕への前奏曲
ワックスマン/カルメン・ファンタジー*
リムスキー=コルサコフ/
交響組曲『シェエラザード』



10月31日(月) 第28回

指揮とお話:**円光寺雅彦**
ピアノ:**清塚信也***

オーケストラ・クライマックス
～ピアノ協奏曲編～

チャイコフスキー/
ピアノ協奏曲第1番より第1楽章*
ショパン/
ピアノ協奏曲第1番より第2楽章*
ラフマニノフ/
ピアノ協奏曲第2番より第3楽章*
ムソルグスキー(ラヴェル編)/
組曲『展覧会の絵』

ほか

愛され続けて23年目。午後コンの“元祖” **休日の午後のコンサート** 14:00開演 (13:15開場) 東京オペラシティ コンサートホール



5月15日(日) 第92回

指揮とお話:
栗田博文

北欧より

グリーグ/『ペール・ギュント』より
シベリウス/組曲『四つの伝説曲』より
第4曲「レンミンカイネンの帰郷」
バーンスタイン/
『キャンディード』序曲
『ウエスト・サイド物語』より
シンフォニック・ダンス



7月24日(日) 第93回

指揮とお話:**三ツ橋敬子**
バンドネオン:**小松亮太***

夏を踊る

ガーデ/ジェラシー*
ピアソラ/アディオス・ノニーノ*
リベルタンゴ*
ピゼー/歌劇『カルメン』第1組曲
ファリャ/バレエ音楽『三角帽子』
第2組曲より「粉屋の踊り」～終曲

ほか



9月4日(日) 第94回

指揮とお話:**小林研一郎**
ヴァイオリン:**荒井里桜***

コパケンの名曲アラカルト

グリンカ/
歌劇『ルスランとリユドミラ』序曲
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲*
ドヴォルザーク/スラブ舞曲第10番
スメタナ/連作交響詩『わが祖国』より
「シャルカ」「モルダウ」



11月27日(日) 第95回

指揮とお話:**大井剛史**
ソプラノ:**森 麻季***

クリスタル・クラシック

ドヴォルザーク/序曲『謝肉祭』
ヘンデル/
歌劇『セルセ』より「オンブラ・マイ・フ」*
岡野貞一/ふるさと*
山田耕柝/赤とんぼ*
ドヴォルザーク/交響曲第8番

ほか

Join and celebrate the Tokyo Philharmonic's 2022 fresh start!

Join us for the ultimate concert experience by subscribing to our concert series below. You will enjoy the best seats at the best price, priority purchase status, and the flexibility of free ticket exchanges within the same month all season long.

For details, please access our website!



<https://www.tpo.or.jp/en/>

2022 Season Subscription Concert Lineup

- January:** Mahler's Symphony No. 3 conducted by Myung-Whun Chung, Honorary Music Director
February: Japanese premiere of Xenakis' Keqrops, Shostakovich's Symphony No.1 & more conducted by Michiyoshi Inoue
March: Smetana's Má Vlast conducted by Mikhail Pletnev, Special Guest Conductor
May: French program of Ravel's Daphnis et Chloé Suite No. 2 & La Valse, Debussy's La Mer, & more conducted by Myung-Whun Chung
June: Shchedrin's Carmen Suite & Tchaikovsky's Swan Lake (Pletnev special edition) conducted by Mikhail Pletnev
July: Khachaturian program of Gayane excerpts, Violin Concerto, & Symphony No.2 conducted by Daichi Deguchi, the Khachaturian Competition 2021 winner
September: Liszt/Battistoni's After a Reading of Dante Fantasia quasi Sonata & Mahler's Symphony No.5 conducted by Andrea Battistoni, Chief Conductor
October: Verdi's opera Falstaff in concert style conducted by Myung-Whun Chung

You can select from 3 subscription series at Tokyo's top venues below:

	Jan	Feb	Mar	May	Jun	Jul	Sep	Oct
Orchard Subscription Series (Shibuya) Start at 15:00	Sun, 23	Sun, 27	Sun, 13	Sun, 22	Sun, 12	Sun, 10	Mon/holiday, 19	Sun, 23
Tokyo Opera City Subscription Series (Hatsudai) Start at 19:00	Tue, 25	Thu, 24	Fri, 11	Fri, 20	Thu, 9	Thu, 7	Thu, 15	Fri, 21
Suntory Subscription Series (Akasaka) Start at 19:00	Fri, 21	Fri, 25	Thu, 10	Wed, 18	Wed, 8	Tue, 12	Fri, 16	Thu, 20

Venue	Bunkamura Orchard Hall	Tokyo Opera City Concert Hall	Suntory Hall

How do I Subscribe?

Select your favorite series and seat! You can check the price list on our website.

>>>Tokyo Phil Ticket Service

+81-(0) 3-5353-9522

10:00-18:00 JST on weekdays /

10:00-16:00 JST on weekend ticket release day only

>>>Tokyo Phil Web Ticket Service

<https://www.tpo.or.jp/en/>

Single tickets are available only in case

we have remaining tickets after selling series tickets.

For details, please access here!

<https://www.tpo.or.jp/en/concert/2022season01-en.php>



Afternoon Concert series

In Tokyo Phil's "Afternoon concert series," one of our most popular concert series, you will surely enjoy classical masterpieces and fun talk from conductors and performers which reveals secrets from the music world that you may not have known. You can select your favorite series and seats from *Shibuya* (at Bunkamura Orchard Hall), *Weekday*, and *Holiday* (at Tokyo Opera City Concert Hall) series.

Support the Tokyo Philharmonic

<https://www.tpo.or.jp/en/support/>

The Tokyo Philharmonic Orchestra has begun its second century of dedication to the unlimited beauty of classical music from ancient to modern, with an inimitable sound, nationally and internationally renowned, presented in hundreds of concerts every year by one hundred-sixty world class musicians. The music we play is an incomparable joy for us to perform; our audiences find equal joy in listening; and our patrons express it too with their generosity. If you share in the joy of music, please consider joining the club!

For more information, please access



2022シーズン 特別演奏会

※出演者、曲目、開演時間、チケット料金・発売日等の詳細は、東京フィルWEBサイト等にてお知らせいたします。

新年を音楽で寿ぐ。「お楽しみ福袋プログラム」であなたのリクエスト曲が選ばれるかも!?

ニューイヤーコンサート2022

1月2日(日)、1月3日(月) 15:00開演

Bunkamura オーチャードホール

指揮:角田鋼亮 ピアノ:角野隼斗(1月2日のみ)

ヴァイオリン:岡本誠司(1月3日のみ) 司会:朝岡聡

共催:Bunkamura オーチャードホール

東京フィル副理事長の黒柳徹子が贈る、夏恒例のスペシャル・コンサート。

ハートフルコンサート2022

8月15日(月)

東京芸術劇場コンサートホール

お話し:黒柳徹子

日本の師走はベートーヴェンの第九。『歓喜の歌』で一年の締めくくりを。

『第九』特別演奏会2022

12月22日(木) 東京オペラシティ コンサートホール

12月23日(金) サントリーホール

12月25日(日) Bunkamura オーチャードホール

指揮:尾高忠明(桂冠指揮者)

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最初に100周年を迎えた、日本で最も古い歴史と伝統を誇るオーケストラ。約160名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にジョン・ミヨンフ、首席指揮者にアンドレア・パッティストーニ、桂冠指揮者に尾高忠明、大野和士、ダン・エッティンガー、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフ、アソシエイト・コンダクターにジョン・ミンを擁する。定期演奏会や「渋谷/平日/休日の午後のコンサート」など、クラシック音楽を広く普及させる自主公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてオペラ・バレエ演奏、『NHKニューイヤーオペラコンサート』『さらさら♪クラシック』『プラボー!オーケストラ』『名曲アルバム』『題名のない音楽会』『東京急ルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。2020~21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる〜魂のオーケストラ 1年半の闘い〜』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。1989年にBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。また、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。昭和62年度芸術祭賞、平成7年度芸術祭大賞、平成16年度芸術祭優秀賞、また「音楽の未来遺産」三善晃管弦楽作品シリーズ3公演のライブCD「三善晃の音楽」(カメラータ・トウキョウ/平成20年10月)が平成20年度芸術祭優秀賞を受賞した。他に、昭和59年度に第8回音楽之友社賞と第8回ゆとりすと賞(味の素社)、平成13年度ミュージック・パンクラブ賞(クラシック部門/日本人アーティスト)、2021年「OPUS KLASSIK 2021」交響曲部門(20-21世紀)などを受賞している。



©Takafumi Ueno

料金表/チケット発売日

定期会員券		SS席	S席	A席	B席	C席
オーチャード定期演奏会 全8回 15:00開演	定価	¥96,000	¥56,000	¥47,600	¥39,200	¥30,800
	東京フィルフレンズ	-	¥50,400	¥42,840	¥35,280	¥27,720

東京オペラシティ定期シリーズ 全8回 19:00開演		SS席	S席	A席	B席	C席
定価	¥96,000	¥56,000	¥47,600	¥39,200	¥30,800	
東京フィルフレンズ	-	¥50,400	¥42,840	¥35,280	¥27,720	

東京オペラシティ定期シリーズ 6回券(1月・10月定期を除く)			A席	B席	C席
定価	-	-	¥35,700	¥29,400	¥23,100
東京フィルフレンズ	-	-	¥32,130	¥26,460	¥20,790

●新型コロナウイルス感染症予防対策により、合唱団のソーシャルディスタンスを設けるため、1月25日と10月21日の2公演では、2階バルコニー席L1・R1列1-13、2階バルコニー席L2・R2列2-13、3階バルコニー席L1・R1列1-15、L2・R2列3-15を合唱演奏エリアとさせていただきます。このエリアのお席は1月・10月定期を除いた「6回券」とさせていただきます。

●東京オペラシティ定期シリーズの6回券は、2023シーズン以降は通常の公演回数に戻る可能性がございます。

サントリー定期シリーズ 全8回 19:00開演		SS席	S席	A席	B席	C席
定価	¥96,000	¥56,000	¥47,600	¥39,200	¥30,800	
東京フィルフレンズ	-	¥50,400	¥42,840	¥35,280	¥27,720	

サントリー定期シリーズ 6回券(1月・10月定期を除く)※注1				LA・RAブロック B席 ※注2	G席 ※注3
定価	-	-	-	¥29,400	¥12,000
東京フィルフレンズ	-	-	-	¥26,460	¥10,800

注1: 新型コロナウイルス感染症予防対策により、合唱団のソーシャルディスタンスを設けるため、1月21日と10月20日の2公演では、2階PブロックとLA・RAブロックを合唱演奏エリアとさせていただきます。このエリアのお席は1月・10月定期を除いた「6回券」とさせていただきます。

注2: LA・RAブロックのB席定期会員券は、2023シーズン以降は通常の公演回数に戻る可能性がございます。

注3: 2021シーズンより、Pブロックとその両サイド・LA2列6-7番~5列1-7番/RA2列21-22番~5列21-27番は「G席」となりました。G席定期会員券は「当該座席を演奏エリアとして使用しない公演のみ」の通し券です。なおシーズンにより回数・料金が変動します。G席は会場換替サービスの特典はございません。※2022シーズンのG席は完売しました。

1回券	SS席	S席	A席	B席	C席
定価	¥15,000	¥10,000	¥8,500	¥7,000	¥5,500
東京フィルフレンズ	-	¥9,000	¥7,650	¥6,300	¥4,950

午後のコンサート(渋谷/平日/休日 各シリーズ共通)					
4回セット券	S席	A席	B席	C席	
定価	¥20,520	¥16,560	¥11,160	¥8,400	
東京フィルフレンズ	¥18,468	¥14,904	¥10,044	¥7,560	
1回券	S席	A席	B席	C席	
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100	
東京フィルフレンズ	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890	

チケット発売日	定期演奏会 定期会員券	午後のコンサート 4回セット券
最優先発売 賛助会員・定期会員	2021年 11月19日(金)	2022年 2月5日(土)
優先発売 東京フィルフレンズ会員	2021年 11月20日(土)	2022年 2月12日(土)
WEB優先発売 どなたでも お求めいただけます		
一般発売	2021年 12月2日(木)	2022年 3月8日(火)

※定期演奏会・午後のコンサートの1回券は、定期会員券・セット券で残席がある場合のみ販売いたします。発売についてはWebサイトにてお知らせいたします。

▶ 定期会員券には様々な特典がございます。詳細はWebサイト「2022シーズン・定期演奏会」特設ページをご覧ください。

▶ 定期演奏会 | 座席表



オーチャード
定期演奏会



東京オペラシティ
定期シリーズ



サントリー
定期シリーズ

▶ 午後のコンサート | 座席表



渋谷の
午後の
コンサート



平日/休日の
午後の
コンサート



▶ 購入方法 ▶ 各種割引サービス

東京フィルフレンズ | 入会金・年会費無料で、主催公演チケットを優先発売日より定価の10%割引でお求めいただけます(一部除く)。入会のお申込みは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお電話、またはメールconcert@tpo.or.jpでお知らせください。

託児サービス(有料/要事前予約) | 東京オペラシティでの公演では託児サービスをご利用いただけます。詳しくは下記にお問い合わせください。

イベント託児 マザーズ 0120-788-222(土日祝日を除く 10:00-12:00、13:00-17:00)

ご注意 | 未就学児のご入場はお断りしております。やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの拡張・変更等はいたしません。

▶ お申込み・お問い合わせ

東京フィル
チケットサービス

TEL 03-5353-9522

営業時間: 平日10時~18時 定休日: 土日祝日、年末年始
※チケット発売初日の土日祝のみ10時~16時営業

WEB <https://www.tpo.or.jp/>



東京フィル 検索

主催:公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団